

# 22年度市の主な施策

平成22年度の主な施策を第四次総合基本計画(13年度～22年度)に基づいて分け、新規事業を中心に紹介します(小項目の予算額は1万円単位で掲載)。

## 明るい地域社会の形成 (17億9597万4千円)

◆男女共同参画プラン策定(316万円)

◆安全・安心まちづくり広報車運行事業(591万円)



▲安全・安心まちづくり広報車「青パト」

## 循環型社会の形成 (44億6396万4千円)

◆環境コミュニケーションセンター整備事業(26億4105万円)  
23年度の稼働を目指して、ごみを資源化・減量化し循環型社会の形成を推進するための中心となる施設の整備を進めます。



▲環境コミュニケーションセンター完成予想図

◆エコパーク整備事業(6024万円)

環境コミュニケーションセンターを取り囲む、環境にやさしい公園を整備します。

◆エリアメールの導入(29万円)  
災害発生時に、エリアメール受信可能な市内にある携帯電話に災害・避難情報をお知らせします。

◆防災行政無線子局新設工事(440万円)  
防災・行政情報の円滑な通信伝達を図るため、無線子局を増設します。

## 健康と福祉の充実 (161億4002万7千円)

◆女性特有のがん検診推進事業(1840万円)

特定の年齢の女性に、子宮がん・乳がん検診クーポン券を送付して受診を推進します。

◆子ども手当支給事業(18億4492万円)

中学校修了までのお子さんを対象に、1人につき月額1万3000円を支給します。

◆ヒブワクチン接種事業の拡充(849万円)  
インフルエンザ菌(Hib)

による細菌性髄膜炎を予防するためのヒブワクチン予防接種の対象者を増員し実施します。

◆母子家庭高等技能訓練促進等給付事業(508万円)  
母子家庭の母が看護師などの資格取得のため養成機関で修業をする場合に、その期間の生活費を支給します。

◆低所得障害者利用者負担の軽減(938万円)  
市民税非課税の障害者の福祉サービス及び補装具にかかる利用者負担を無料にします。

◆健全育成アドバイザーの配置(203万円)  
児童・生徒、家庭などからの相談により、関係機関との調整、指導体制の支援を図る健全育成アドバイザーを配置します。

## 生涯学習の充実 (43億8349万8千円)

◆生活指導支援員の配置(360万円)  
いじめ、暴力行為などの児童・生徒の問題行動の解決に向けた支援をするため、生活指導支援員を配置します。

◆中央線の用地を取得します。  
都市計画道路3・4・2号整備事業(6億5030万円)

◆中央線の用地を取得します。  
都市計画道路3・4・2号整備事業(6億5030万円)

◆中央線の用地を取得します。  
都市計画道路3・4・2号整備事業(6億5030万円)

◆中学生海外交流事業(879万円)  
国際理解を深めるため、中学生を海外へ派遣し、また、派遣先の中学生を受け入れます。



▲スクールプラン21事業(1014万円)

◆学力向上推進プラン事業(1665万円)

◆小学生英語ふれあい体験事業(203万円)  
小学生の外国語教育を推進するため、外国人との交流体験事業を実施します。

◆小・中学校耐震化事業(12億1386万円)  
23年度までの完了を目指し、今年度は、共成小学校舎・体育館、富士見丘小学校舎、中神小体育館、成隣小学校舎・体育館、拝島第三小体育館、拝島第四小体育館、拝島中管理教室棟の耐震補強

者世帯などには取り付けもを行います。  
◆木造住宅耐震改修費補助(150万円)  
木造住宅耐震補助事業による診断を受け、改修が必要な建物に対し、改修費用の一部を補助します。

工事を実施します。また、耐震補強工事設計評定を小学校5校及び中学校3校で実施します。

◆拝島中除湿温度保持機能及び防音機能復旧工事(4億9890万円)

◆放課後子ども教室推進事業の拡充(4989万円)  
小学生の安全・安心な放課後活動の場を校内に設け、スポーツや地域住民との交流活動に取り組みます。今年度は全校で実施します。



▲放課後子ども教室(拝島第四小)

◆市民会館舞台音響機器購入(5100万円)

◆奈賀町屋台修理費補助(800万円)  
市指定有形民俗文化財「拝島日吉神社祭礼奈賀町屋台」の修理費の一部を補助します。

◆市民農園の開設(100万円)  
区画整備した農園(一区画約15㎡)を貸し出します。



## 産業の活性化 (2億2814万4千円)

◆緊急対策事業資金融資あっせん事業(3155万円)

◆多摩テクノプラザ試験機器等使用料補助(68万円)

◆多摩テクノプラザ内の試験機器などを利用する市内中小企業に、使用料の一部を補助します。

◆観光産業振興推進事業(1176万円)  
(仮称)昭島市観光まちづくり協会の設立とともに、観光案内所を開設し、市のPRを行います。

◆消費生活相談事業の拡充(643万円)  
相談員の増員などにより相談業務の充実強化を図ります。

## その他 (104億9436万7千円)

◆第五次総合基本計画策定(988万円)

◆美堀町地区市民課窓口の開設準備(39万円)

23年度から稼働予定の環境コミュニケーションセンターに、市民課窓口を設置する準備をします。

◆掲載されていない事業などは、掲載されていない事業などは、市役所行政資料コーナーまたは市ホームページ「平成22年度一般会計予算大綱」をご覧ください。  
※詳しくは、財政課へ。